

水産物来週の見通し（2/13～2/17）

【鮮魚の概要】

寒波の影響で厳しい寒さが続く見込みです。鍋商材（タラ、かき等）の荷動きが期待されます。

【主要品目】

鮮マグロ⇒養殖本マグロは、長崎産、愛媛産、鹿児島産、熊本産が中心に入荷。
天然本マグロは、長崎産、九州地方産が中心に入荷予定。

ホタテ ⇒標津産、野付産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ホッキ ⇒苫小牧産、標津産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒浜中産、ロシア産が中心に入荷。数量安定、価格不安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、大樹産、広尾産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

毛ガニ ⇒太平洋産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。
南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

タコ ⇒日本海産、日高産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

キンキ ⇒根室産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

真タラ ⇒日本海産、太平洋産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

カレイ ⇒真ガレイは、小樽産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。
黒ガレイは、余市産、古平産が中心に入荷。数量安定、価格安定。